

= 活動報告 =

第24回山梨県自動車整備技能競技大会が開催されました

開催日時 令和6年8月31日（土） 競技開始 9:30～

開催場所 アイメッセ山梨（甲府市大津町2192-8）

競技内容 「1年定期点検、日常点検」及び、お客様ご用命事項とスキャンツールを使用しての故障設定箇所の整備並びに測定競技等



大会会場



競技大会

★ 大会結果 ★

優勝 岳麓支部

〔監督〕	羽田 久志	(株)世志自動車
〔選手〕	羽田 岳彦	(株)明光輪業商会
〔選手〕	和光 司	和光自動車整備工場

準優勝 峡北支部

〔監督〕	中山 潤一	中山自動車工場
〔選手〕	白倉 良一	白栄建機
〔選手〕	浅川 辰徳	大泉自動車整備工場

第3位 日下部支部

〔監督〕	秋山 秀樹	秋山钣金
〔選手〕	三浦 健太	CS Auto Service
〔選手〕	大村 元気	ガレージ大村



優勝 岳麓支部



準優勝 峡北支部



第3位 日下部支部

優勝された岳麓支部の選手は、令和6年11月30日（土）に東京ビックサイトで開催される全国大会に県代表として出場します。

第24回山梨県自動車整備技能競技大会競技問題

この競技車両について下記の注意事項を留意の上、お客様の満足度を高めるために、安全確保及び車両を損傷しないように気配りを欠かさず、日常点検及び1年定期点検整備を別紙「山梨県自動車整備競技大会用 1年定期点検整備記録簿」(以下、点検記録簿という)を主体に実施し、併せて故障箇所を整備しなさい。

なお、競技車両はご用命事項として「エンジンが始動しない」及び他の不具合があります。

競技車両は、前回1年前(走行距離 12,000km)に1年点検を実施し、現在新車から2年(走行距離24,000km)経過したものとする。

【注意事項】

1. 問題を受領したら「支部名」「選手名」「ゼッケン番号」を記入し、それ以外は競技開始まで記入しない。
2. 監督、選手は、競技前に打合せ及び工具等の準備を行うことができ、開始1分前のアナウンスで監督は競技エリアより退出すること。
3. 実車競技時間は、競技開始の合図をもって60分間で行う。
4. 基礎測定作業は、実車競技時間60分間の中で自由に行って良い。
5. 危険回避のため、エンジン作動中はシフトレバーをPレンジから動作させないこと。
6. エンジンは必要時間以上に連続作動させない。
長時間のアイドリング、過度のレーシングは不可とし、現象が確認できたら速やかにエンジンを停止させる事。(審査員が口頭注意を行うこともあります。)
7. 点検や、確認のため車両を走行させるなどの作業は行わないこと。
8. 点検の結果、部品交換、修理等の必要が生じたときは、その状態を審査員に申告(口頭で説明)し、審査員の指示に従い作業を行うこと。
9. 部品を請求する場合は、部品請求伝票に必要事項を記入し審査員に提出すること。
10. 日常点検及び1年点検結果を「点検記録簿」に記入すること。
11. 「点検記録簿」のうち点検項目及びチェック欄に当初より「P」「レ」がある箇所は省略、点検済み。
12. 「作業報告書」には、故障箇所及び故障の状態などを記入すること。
13. 「DTC、基準値及び測定値報告書」には、測定項目に指定された測定した時の値を記入すること。
14. フロントガラスの定期点検済みステッカーの張り替えは不要とする。
15. 審査員の指示には従うこと。
16. 選手は競技終了時間までに問題用紙のすべてを審査員に提出すること。
17. 競技終了時間前に作業が完了した場合、問題用紙を審査員に提出し、車両前方で挨拶をした後その場で待機する。

別紙 ご用命事項

お客様情報

お客様名 コバヤシ 様
住 所 笛吹市石和町唐柏 7 9 0

お客様から車両の引き取りの依頼があり積載車にて工場に入庫しました。
お客様から、以下のようなご用命事項と同時に日常点検及び1年定期点検の依頼があります。

また、ご用命以外の故障項目については、日常点検及び1年定期点検で確認して下さい。

お客様の満足度を高めるために、安全確保及び車両を損傷しないように気配りを欠かさず、下記ご用命以外にも必要があれば、車両法（保安基準）に則り、別紙「山梨県自動車整備競技大会用 特定整備記録簿」別表6（以下、整備記録簿という）を「自動車定期点検整備の手引き」および電子整備マニュアルを参照し実施してください。

＊ 競技において車両を持ち上げず行いますので、それに伴う作業については点検記録簿に整備済みとして扱い、点検・良好「レ」を記載しておきます。

＊ 車両故障状況確認での走行テストは出来ません。
これに伴う作業項目については点検省略として扱い「P」を記載しておきます

＊ 点検の結果、故障したと思われる部品については、修理、交換前に審査員に申告し、

ご用命事項	いつ	どこで	どのように	どうなった
1	今朝	車庫で	スタータは回るが	エンジンが掛らない
2	1週間ほど前から	メータパネルに	見慣れない黄色いランプが	点灯するようになった
3	走行中	荒れた路面や段差などを乗り越えた時など	車両後方から	ガタガタ音がする

交換又は修理他の方法について審査員の指示に従って下さい

特定整備記録簿（1年定期点検整備記録簿）

第24回山梨県自動車整備技能競技大会用

（※点検は1年5,000km以下の走行距離によって定めておける項目）
（※点検は点検プラグが自由プラグ又はイリジウム・プラグの場合に有効である項目）

点検項目	点検結果	交換	調整	清掃	省略	備考
点検項目	点検結果	交換	調整	清掃	省略	備考

点検の結果及び整備の概要

エンジン・ルーム点検

■パワー・ステアリング
ベルトの緩み、損傷 ☒

■冷却装置
ファンベルトの緩み、損傷 ☒
冷却水の漏れ ☒
ファンベルト ☒

■点火装置
☆スパークプラグの状態 ☒
点検時期 ☒
キャップの状態 ☒
スパークプラグ ☒

■バッテリー
ターミナル部の緩み、腐食による接続不良 ☒
バッテリー ☒

■エンジン
排気ガスの色 ☒
CO、HCの濃度 ☒
☆エアークリーナー・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 ☒
エアークリーナー・エレメント ☒

室内点検

■ブレーキ・ペダル
遊び ☒
踏み込んだときの床板とのすき間 ☒
ブレーキの効き具合 ☒
ブレーキ・ペダル ☒

■パーキング・ブレーキ・レバー（ペダル）
引きしろ（遊び） ☒
パーキング・ブレーキの効き具合 ☒
パーキング・ブレーキ・レバー ☒

■クラッチ・ペダル
遊び ☒
切れたときの床板とのすき間 ☒
クラッチ・ペダル ☒

足廻り点検

■ブレーキ・ディスク、ドラム
☆ディスクとパッドとのすき間 ☒
☆ブレーキパッドの摩耗 ☒
☆ドラムとライニングとのすき間 ☒
☆ブレーキ・シューの摩耗 ☒
部分、ライニングの摩耗 ☒

■ホイール
☆タイヤの空気圧（スベアタイヤ含む） ☒
☆タイヤの亀裂、損傷 ☒
☆タイヤの溝の深さ、異常な摩耗 ☒
☆ボルト、ナットの緩み ☒

■ブレーキのマスター・シリンダ、ホイール・シリンダ、ディスク・キャリパ
マスター・シリンダの液漏れ ☒
ホイール・シリンダの液漏れ ☒
ディスク・キャリパの液漏れ ☒

下廻り点検

■エンジン・オイル
漏れ ☒

■トランスミッション、トランスファ
☆オイルの漏れ ☒
☆オイルの量 ☒

■プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフト
☆連結部の緩み ☒
フロベラ・シャフト ☒
ドライブ・シャフト ☒

■ブレーキ・ホース、パイプ
漏れ、損傷、取付状態 ☒
ブレーキ・ホース ☒

■エグゾースト・パイプ、マフラー
☆取付けの緩み、損傷、腐食 ☒
☆過熱部の取付けの緩み、損傷、腐食 ☒
エグゾースト・パイプ ☒
マフラー ☒

車載式故障診断装置点検

OBDの診断の結果 ☒

日常点検

ブレーキ液の量 ☒
バッテリー液の量 ☒
冷却水の量 ☒
エンジン・オイルの量 ☒
エンジンのかかり具合、異音 ☒
低速と加速の状態 ☒
ヘッドランプ・ストップ・ランプ・ウインカーランプの点灯、点滅 ☒
ウインド・ウオッシャー液の量 ☒
ウインド・ウオッシャー液の噴射状態 ☒
ワイパーの拭き取り状態 ☒

交換部品等

交換部品等	数量
エンジン・オイル	1
オイル・フィルタ	1
LLC（ロングライフ・クーラント）	1
ブレーキ・フルード	1
C/OPNリレー	1
E.F.V.（エコ・センサ）ASSY	1
バルブ12V/21W	1

その他の点検・整備項目等

バックドアロックASSY
取付ボルト下廻り

メンテナンスに関するアドバイス

●DTC番号

P011015

●タイヤの溝の深さ（1.6mm以上）

前輪	左 1.6以上 mm	右 1.6以上 mm
後輪	左 1.6以上 mm	右 1.6以上 mm

●タイヤの空気圧

前輪	左 250 kPa	右 250 kPa
後輪	左 240 kPa	右 240 kPa

点検の年月日

2024 年 8 月 31 日

点検（整備）時の走行距離

24,000 km

注：エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り、外廻り及び車載式故障診断装置の各点検項目は法に定められた項目を示す。OBDとは車載式故障診断装置を示す。

実車競技DTC、基準値及び測定値報告書

No.	観測・測定項目	基準値及び測定値	備考
1	D T C (ダイアグノシス・トラブル・コード) チェックランプが点灯する 原因となったもの	コード番号 P011015	スキャンツール 表示番号を記入
	異常系統	吸気温センサバンク1+Bショート、 断線(High)	スキャンツール 表示項目を記入
3	ブレーキペダル遊び	基準値 1.0mm ~ 6.0mm	
		測定値 1.0 ~ 6.0mm	
4	ブレーキペダルを 踏み込んだときの 床板とのすき間	基準値 83.0mm ~ 以上mm	
		測定値 83.0 mm以上	
5	パーキング・ブレーキ の引きしろ	基準値 5 ノッチ ~ 8 ノッチ	
		測定値 5 ~ 8 ノッチ	
6	ホイール・ナットの 締付トルク	基準値 103.0 N・m	
7	タイヤ空気圧	基準値 250 kpa	フロント側
7	タイヤ空気圧	基準値 240 kpa	リヤ側

実車競技作業報告書

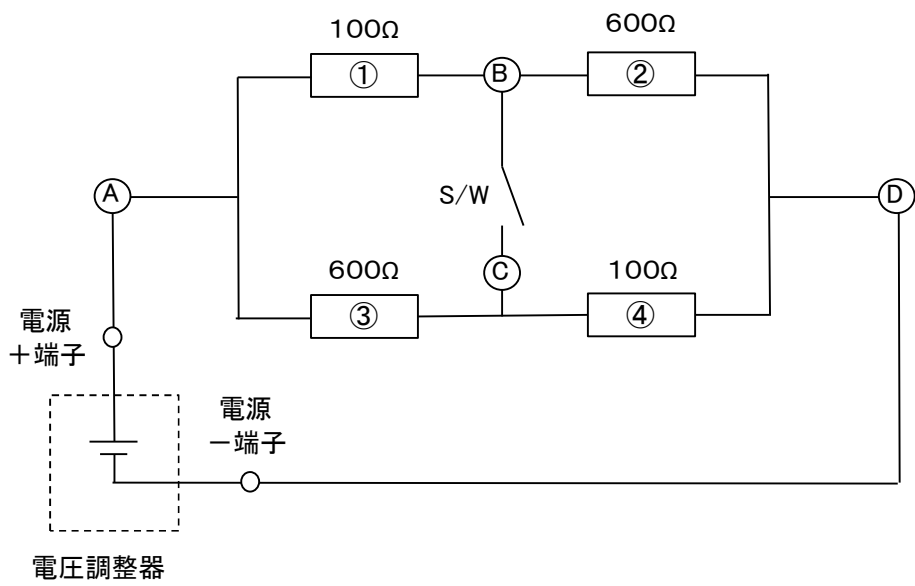
【注意事項】

故障箇所(部品名等)は、正式名称でなく、一般的な名称でも良い。また、整備内容欄の処置項目の中から該当するものに○を付記しなさい。(その他については、備考欄に内容を記載)

整備箇所 (部品名等どこが、なにが)		不具合の状態 (どうなっている)	整備内容 (なにをやった)	備 考
(例) オルタネータ・ベルト		損 傷	交換、修理、 調整、締付、 その他	
1	C/OPN リレー	接点不良 (固着)	交換、修理、 調整、締付、 その他	
2	E.F.I.バキュームセンサ (吸気温センサ)	THA 断線	交換、修理、 調整、締付、 その他	
3	リヤ左ウィンカー バルブ(12V/21W)	異品取付 白色	交換、修理、 調整、締付、 その他	
4	バックドアロック 取付ボルト	緩み	交換、修理、 調整、締付、 その他	

測定競技問題 No. 1

問題 1 台上にある電気回路について、次の各問に答えなさい。なお、電源の内部抵抗および導線等の抵抗はないものとします。また、必要事項は、台上の留意事項事項に示してあります。



問 1 電源端子+-間の電圧を測定して該当欄に、小数点以下第1位まで（小数点第2位以下を切り捨て）記入しなさい。

電源端子+-間	7.2±0.1 V
---------	-----------

問 2 S/WがOFF,ONのとき、測定端子A, B, C, Dの電位を測定して該当欄に、小数点以下第1位まで（小数点第2位以下を切り捨て）記入しなさい。また、問1の電源電圧での測定電位の良否を判定し、該当欄の何れかを○印で囲みなさい。否のときには正常な電位を小数点以下第1位まで（小数点第2位以下を切り捨て）記入しなさい。

S/W OFF

測定端子	測定電位	判定	正常電位
A	7.2±0.1 V	良・否	V
B	5.4±0.1 V	良・否	6.1±0.1 V
C	1.0±0.1 V	良・否	V
D	0.0 V	良・否	V

S/W ON

測定端子	測定電位	判定	正常電位
A	7.2±0.1 V	良・否	V
B	2.6±0.1 V	良・否	3.6±0.1 V
C	2.6±0.1 V	良・否	3.6±0.1 V
D	0.0 V	良・否	V

測定競技問題 No. 2

問 3 問2の結果から、この電気回路について適切なものを次の中からすべて選び、解答欄に記入しなさい。

- イ ①②③④の抵抗値は正常である
- ロ ①の抵抗値は 100Ω より小さく、②③④の抵抗値は正常である
- ハ ①の抵抗値は 100Ω より大きく、②③④の抵抗値は正常である
- ニ ②の抵抗値は 600Ω より小さく、①③④の抵抗値は正常である
- ホ ②の抵抗値は 600Ω より大きく、①③④の抵抗値は正常である
- ヘ ③の抵抗値は 600Ω より小さく、①②④の抵抗値は正常である
- ト ③の抵抗値は 600Ω より大きく、①②④の抵抗値は正常である
- チ ④の抵抗値は 100Ω より小さく、①②③の抵抗値は正常である
- リ ④の抵抗値は 100Ω より大きく、①②③の抵抗値は正常である

解 答	ハ
-----	---

問題 2 台上にあるシャフトについて、次の各問に答えなさい。

また、必要事項は、台上の留意事項事項に示してあります。

問 1 ダイヤル・ゲージを用いて、シャフトの振れを測定し、測定値を該当欄に、小数点以下第2位まで(小数点第3位以下を切り捨て)記入しなさい。

次に、シャフトの曲がりを求め、該当欄に、小数点以下第2位まで(小数点第3位以下を切り捨て)記入しなさい。

測定項目	測定値又は計算値
振 れ	右記±0.02 mm
曲がり	振れ×1/2 mm

1→0.36 7→0.54
 2→0.24 8→0.26
 3→0.60 9→0.44
 4→0.40
 5→0.38
 6→0.42

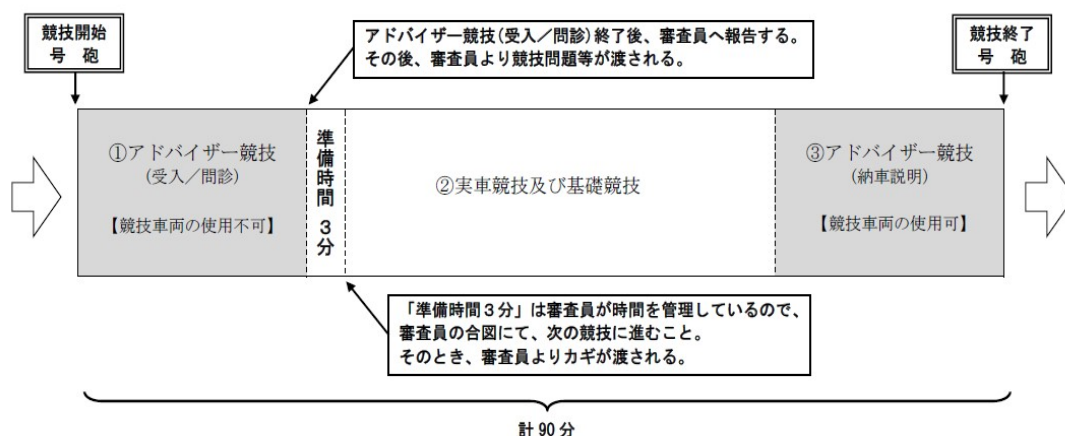
問 2 マイクロ・メータを用いて、シャフトの外径を測定し、測定値を該当欄に、小数点以下第2位まで(小数点第3位以下を切り捨て)記入しなさい。

測定項目	測 定 値
外 径	20.02±0.02 mm

第24回全日本自動車整備技能競技大会への応援募集について

- ◇開催日 11月30日(土)
- ◇場所 東京ビックサイト 西3・4ホール
- ◇集合出発 5:50(振興会集合) 6:00出発
- ◇交通手段 大型貸切バス
- ◇開会式 8:30~9:00
- ◇競技 (Aブロック) 9:15~10:45
(Bブロック) 11:40~13:10 山梨県チーム
- 表彰式 14:40~15:10
- ◇山梨県代表選手 【岳麓支部】 羽田 岳彦 選手 (株)明光輪業商会
 和光 司 選手 和光自動車整備工場

第24回大会の競技の流れ



- ◇申込期限 下記、応援参加申込書に必要事項をご記入の上、10月31日(木)までに、指導教育部へFAX(055-263-4420)にてお申込み下さい。
 詳細は参加者に追って連絡します。

第24回全日本自動車整備技能競技大会応援参加申込書

認証番号	8 -	支部名	支部
事業場名			
参加者名			



第24回 全日本自動車整備 技能競技大会

クルマの未来は
この手で支える

2024年11月30日(土) 8:30~15:10(予定)

東京ビッグサイト 西3・4ホール

競技内容 実車競技／基礎競技／アドバイザー競技

一般観覧
無料

主催 一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会 協力 日本自動車整備商工組合連合会

各種会議の概要

教育委員会

- ◇日 時 9月4日(水) 15:00～16:00
◇場 所 (一社)山梨県自動車整備振興会 会議室
◇出席者 村松委員長、深沢副委員長、若林委員、金子委員、小松委員、小澤委員、斉藤委員
事務局：遠藤専務理事、落合常務理事、名取指導教育部次長、山下参与
◇会議事項 (1) 第143期技術講習所修了判定について
(2) 第24回山梨県自動車整備技能競技大会実施結果について
(3) その他

令和6年度「自動車点検整備推進運動強化月間」に伴う 広報活動の実施について

自動車点検整備推進運動強化月間（9月～10月）の展開に伴い、自動車使用者の保守管理責任意識の高揚と点検整備の効果的推進を図る方策として、ユーザーに点検整備の必要性を強く訴え、車の安全確保・公害防止、更には、交通事故防止を図ることを目的に、山梨運輸支局と合同で甲府駅前広報活動を実施しました。

- ◇日 時 9月18日(水) 7:30
◇場 所 JR甲府駅南口
◇参加者 関東運輸局 山梨運輸支局 整備課
(一社)山梨県自動車整備振興会・てんけんくん・せいびちゃん着ぐるみ
◇内 容
・点検整備推進運動用チラシ配布
・車ふれあい祭り2024チラシ配布
・点検整備啓発チラシ・グッズの配布
・てんけんくん・せいびちゃんによる点検整備推進PR

PR活動の様様



岳麓支部青年部 SUV用タイヤ勉強会が開催されました

本勉強会は、現在非常に人気のあるSUV車に装着する、高い静粛性とウェット性能を誇るSUV用タイヤの設計、構造、特色について、グッドイヤーとダンロップを比較検証しながら学ぶために開催されました。当日は、岳麓支部青年部員が参加し、積極的な勉強会となりました。

- ◇日 時 9月5日(木) 14:00～
- ◇場 所 岳麓自動車検査事業協同組合 富士山車検センター
- ◇講 師 栄光商事株式会社 落合 貴裕 氏
- ◇研修内容
 - ・SUV用タイヤのレスポンス、ドライ性能、ウェット性能、コンフォート静粛性、ライフなどについての比較
 - ・快適性と安全性を重視したSUVのための専用設計、構造、特色の比較
 - ・ハイレベルな静粛性と快適な乗り心地を実現できる理由について
 - ・雨の日も安定した走行を可能にする優れたウェット性能について



研修会の模様



研修会の模様

AMS山梨青年部の活動について

正副部長会議

- ◇日 時 9月17日(火) 18:30～20:00
- ◇場 所 (一社)山梨県自動車整備振興会 会議室
- ◇出席者 杉野部長、今井副部長、奥石副部長、花田副部長、小松監事・代表
- ◇審議事項
 - (1) 各委員会(広報・技術・交流・経営)活動予定等について
 - (2) 点検整備推進イベント「車ふれあい祭り2024」について
 - (3) 「第43回山梨県技能まつり」について
 - (4) その他